

厚生労働大臣 殿

学校法人 福岡大学
開設者名 理事長 末永直

福岡大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績
- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

研修医の人数	102人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数	
医師	342人	33人	362.7人	看護業務補助者	62人	診療エックス線技師	0人	
歯科医師	8人	0人	8.0人	理学療法士	7人	臨床検査	臨床検査技師	67人
薬剤師	38人	5人	41.0人	作業療法士	7人		衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	4人	その他	0人	
助産師	25人	0人	25.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人	
看護師	617人	9人	624.9人	臨床工学技士	11人	医療社会事業従事者	2人	
准看護師	1人	0人	1.0人	栄養士	3人	その他の技師員	9人	
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事務職員	107人	
管理栄養士	8人	0人	8.0人	診療放射線技師	35人	その他の職員	24人	

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者を通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	714.7人	4.3人	719.0人
1日当たり平均外来患者数	1065.8人	60.5人	1126.3人
1日当たり平均調剤数	1,332.4剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科、歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	①有・無	1人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
・マス・スペクトロメリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・画像支援ナビゲーション手術	①有・無	91人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	①有・無	1人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	人
・カフェイン併用化学療法	有・無	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・無	人
・膝腫瘍に対する腹腔鏡補助下膝切除術	有・無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・無	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
・頚椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
・活性化血小板の検出	有・無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・無	人
・顎顔面補綴	有・無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
・歯周組織再生誘導法	有・無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・無	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
強度変調放射線治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・無	人
インプラント義歯	有・無	人
顎顔面補綴	有・無	人
人工中耳	有・無	人
歯周組織再生誘導法	有・無	人
抗がん剤感受性試験	有・無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
生体部分肺移植術	有・無	人
活性化血小板の検出	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	有・無	人
眼底三次元画像解析	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い患者数	疾 患 名	取扱い患者数
・ベーチェット病	33人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	24人
・多発性硬化症	29人	・ウェゲナー肉芽腫症	2人
・重症筋無力症	61人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	35人
・全身性エリテマトーデス	116人	・多系統萎縮症	15人
・スモン	3人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人
・再生不良性貧血	16人	・膿疱性乾癬	9人
・サルコイドーシス	34人	・広範脊柱管狭窄症	17人
・筋萎縮性側索硬化症	15人	・原発性胆汁性肝硬変	52人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	65人	・重症急性膵炎	14人
・特発性血小板減少性紫斑病	52人	・特発性大腿骨頭壊死症	59人
・結節性動脈周囲炎	11人	・混合性結合組織病	16人
・潰瘍性大腸炎	157人	・原発性免疫不全症候群	0人
・大動脈炎症候群	11人	・特発性間質性肺炎	12人
・ピュルガー病	5人	・網膜色素変性症	10人
・天疱瘡	7人	・プリオン病	13人
・脊髄小脳変性症	38人	・原発性肺高血圧症	0人
・クローン病	98人	・神経線維腫症	20人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	4人	・バンド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・パーキンソン病関連疾患	197人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	4人	・ラインゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1人
・後縦靭帯骨化症	62人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	0人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	剖検カンファレンス：43回、皮膚科・病理Monthly C.P.C:54回、泌尿器カンファレンス：18回、腎臓カンファレンス：16回、乳腺検討会：10回、脳腫瘍病理カンファレンス：12回、肺癌検討会6回 合計 159回		
剖 検 の 状 況	剖検症例数	42 例	剖検率 11.7 %

(様式11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助金等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
MRSAのバイオフィルム形成関連遺伝子群の多型性と治療抵抗性との関連	石川 崇彦	血液・糖尿病科	110万円	補 委 文部科学省科学研究費補助金基盤研究C
ATLクローン、ウイルス特異的CTLクローンおよび制御性T細胞の研究	木村 暢宏	血液・糖尿病科	100万円	補 委 厚生労働省がん臨床研究事業
悪性リンパ腫の症例登録	鈴宮 淳司	血液・糖尿病科	20万円	補 委 日本臨床腫瘍研究グループJCOG 0203
難治性リンパ系腫瘍の分子機序に基づく臨床病態の解明と治療法の開発	田村 和夫	血液・糖尿病科	140万円	補 委 厚生労働省がん研究助成金
大学における効果的かつ効率的ながん専門医の育成方法に関する研究	田村 和夫	血液・糖尿病科	100万円	補 委 厚生労働省がん臨床研究事業
心血管病の先進医療—HDL治療の確立に向けた各種病態の分子機構の解明とその応用	朔 啓二郎	循環器科	140万円	補 委 独立行政法人日本学術振興会
アンジオテンシンII受容体拮抗薬のインバースアゴニズムの分子機構と臓器保護効果	三浦 伸一郎	循環器科	130万円	補 委 独立行政法人日本学術振興会
新規LC-MS/MSインプロスタン測定法の開発と陰性荷電変性LDL産生機序の解明	瀬川 波子	循環器科	180万円	補 委 独立行政法人日本学術振興会
経気管支肺生検に基づく特発性間質性肺炎の診断とステロイド治療	渡辺 憲太郎	呼吸器科	50万円	補 委 独立行政法人 日本学術振興会 化学研究費
難治性の肝疾患に関する調査研究	向坂 彰太郎	消化器科	50万円	補 委 厚生労働科学研究費補助金特定疾患対策研究事業 戸田班
抗薬剤耐性アンチセンス遺伝子による肝細胞癌の治療法の開発/肝細胞癌における腫瘍随伴症候群の解析	向坂 彰太郎/ 早田 哲郎	消化器科	25万円	補 委 文部科学省私立大学ハイテクリサーチセンター整備事業
プリオン病の画期的治療法に関する臨床研究と基礎研究	山田 達夫	神経内科・健康管理科	300万円	補 委 厚生労働科学研究費補助金
プリオン病及び遅発性ウイルス感染に関する調査研究	山田 達夫	神経内科・健康管理科	200万円	補 委 厚生労働科学研究費補助金
MCI(軽度認知障害患者)を対象としたアルツハイマー型認知症の早期診断に関する調査研究	山田 達夫	神経内科・健康管理科	56.7万円	補 委 財団法人長寿科学振興財団
アミロイドイメージングに関する研究	山田 達夫	神経内科・健康管理科	100万円	補 委 (株)第一ラジオアイソトープ研究所

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
HDL治療研究	上原 吉就	神経内科・健康管理科	36.5万円	補委 福岡大学領域別研究チーム研究費
シンバスタチンの局所キマーゼ抑制を介した心血管リモデリング改善作用の検討	上原 吉就	神経内科・健康管理科	230万円	補委 万有製薬株式会社
チャンネルを標的とした小児てんかんの遺伝子解析とモデル動物作出	廣瀬 伸一	小児科	230万円	補委 日本学術振興会
遺伝子組み替えによるヒトてんかんモデル動物の作出	廣瀬 伸一	小児科	110万円	補委 厚生労働省精神・疾患研究委託費
福岡と中国を結ぶ遺伝子診断ラボの構築	廣瀬 伸一	小児科	125万円	補委 柿原科学技術研究財団
多次元的研究手法による「チャンネル病」としてのてんかんの統合的分子病態研究	廣瀬 伸一	小児科	245万円	補委 文部科学省
臨床膵島移植成功へのグレイクスルー：NKT細胞を標的にした新規治療法開発	安波 洋一	消化器科	370万円	補委 文部科学省科学研究費（基盤研究B）
非切除胆道癌に対する集学的治療に関する研究	緒方 賢司	消化器科	34.2万円	補委 平成18年福岡大学研究推進部
肝内膵島グラフト傷害における凝固系と自然免疫のクロストークの解析と、その制御：臨床膵島移植成績向上のための新たなアプローチ	中野 昌彦	消化器科	210万円	補委 科学研究費補助金（基盤研究C）
安全医療教育 安全な外科医療のための横断的教育システムの構築	岩崎 昭憲	呼吸器・乳腺内分泌・小児外科	997万円	補委 福岡大学総合科学研究I
肺移植における急性・慢性拒絶反応の制御ーケモカインインヒビターの作用ーに関する研究	白石 武史	呼吸器・乳腺内分泌・小児外科	150万円	補委 財)医療・介護・教育研究財団
日本人に適した人工股関節の開発	内藤 正俊	整形外科	30万円	補委 独立行政法人日本学術振興会 基盤研究(C)
軟骨細胞における生物力学伝達の分子機序及び新しい軟骨移植技術の開発	内藤 正俊	整形外科	120万円	補委 独立行政法人日本学術振興会 特別研究員奨励費
脳腫瘍に対する音響化学療法に関する臨床応用にむけた基礎的研究	福島 武雄	脳神経外科	170万円	補委 文部科学省 科学研究費
プリオン病の画期的治療法に関する臨床研究と基礎研究	福島 武雄	脳神経外科	300万円	補委 厚生労働省 こころの健康科学研究事業
成体肝由来多能性幹細胞可塑性の検討	阪元 政三郎	脳神経外科	140万円	補委 文部科学省 科学研究費